

慶進高等学校の「今」をつたえる

# The Keishin Times



18



一人ひとりの  
軌跡が生み出した  
一つだけの貴石を大切に

VOL.18 TOPICS

- 02 祝卒業
- 03 祝卒業・LIFE is KEISHIN
- 04 3年間の軌跡
- 06 慶進の小窓  
From the Locker Room  
大学入試合格状況  
Keishin Radio Station

## 慶進高等学校

〒755-0035  
山口県宇部市西琴芝二丁目12-18  
☎0836-34-1111 ㊚0836-21-7228  
ks@keishin-ug.ed.jp

「僕の職業は寺山修司です。」

詩人、歌人、劇作家……。幅広いジャンルで活躍し、「言葉の錬金術師」とも言われた寺山修司は、「本業はいたい何なんですか」と聞かれると、決まってこう答えたそうです。

さて、卒業生のみなさんは慶進高校で過ごした3年間で様々なことを学び、経験してきたことと思います。そのひとつひとつが、あなただけの大切な大切な、あなた自身が歩んできた一筋の「軌跡」です。

雲母片岩という石の割れ目をのぞくと、緑柱石というエメラルドの原石が含まれています。あなたが慶進に入学したときに持っていたまだ磨かれていなかった自然な石は「貴石」へと変わり、輝きを放っているでしょうか。

自分の中の原石を見つけて磨くには時間がかかりますが、慶進で過ごした軌跡が自分だけの貴石となり、将来あなたがもし職業を聞かれたら「僕の／私の職業は○○です。」と迷わず答えられる、そんな人生を歩み、輝き続けてください。

最後に、寺山修司の詩の一編を贈り卒業式号のコラムといたします。  
”振り向くな、振り向くな。  
後ろには夢がない“

# 平成二十七年 卒業生の皆さんへ

慶進高等学校 校長 花田 崇



ご卒業おめでとうございます。 中高一貫コースの皆さんは七期生として六年間、アドバンス・グローバルコースの皆さんは十二期生として三年間、慶進の歩みの中で意識を高め、それぞれのコースの特色を活かし、学習活動や部活動や学校行事などに元気で明るく積極的に取り組んでいただけたことに心から敬意を表します。

いつの時代でも人生は坦々たるものではありません。強靱な意志をもって挫折や失敗にくじけず、むしろ踏み台にして切り開いてゆく人生こそ生甲斐のある人生です。常に耐える、克服する、挑戦する気概をもって逞しく生き抜いてください。又、恩を知り、それに報いようとする姿勢が肝要です。主として人を思いやり、感謝するライフスタイルを身に付けてください。 皆さんが本校で培われた三つの校訓を胸の中に取り、校訓のような考え方を基に、自ら学び、自ら行い、「情熱」と「笑顔」をもって生き抜いてください。

コース長 藤井 桜先生  
7期生のみなさん、卒業おめでとうございます。元気な皆さんが次のステージへと進んでほしい。卒業の日をむかえ私達教員は感無量です。6年間、振り返ればあつという間でしたね。 さて、私達を取りまく日本や世界の情勢は、今ものすごいスピードで刻々と変わりつつあります。遠い地で起こるさまざま出来事がすぐさま映像で飛び込んで

くる、声が聞こえてくる、そして私達の生活に大きくかかわってきています。そんな状況のなか、私達は周りの人たちと協力しながら、しっかりと考え、判断して進まなければなりません。今まで学んできたことをもとに更に自分を鍛えて前進あるのみです。楽しみでもありますが、覚悟も必要です。皆さんの活躍を祈っています。

コース主任 黒瀬 清隆先生  
卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。 中高一貫教育6年間を経て、それぞれが次の新しい環境に飛び込んでいくことになりました。皆さんは、この間、心と身体を鍛え大きく成長しました。しかし、これからは決して順風満帆とはいかないかと思ひます。悩み、苦しんだ時はぜひ慶進で経験したこと思い出して見てください。校外地理歴史学習、林往還歴史ウォーク、九重登

## 中高一貫コース



前右から藤井桜先生(コース長) 黒瀬清隆先生(コース主任) 後右から後藤宜孝先生(副担任) 早川武先生(中高Ⅱ) 西山智彦先生(中高Ⅲ)

史ウォーク、九重登山、ほんなもん体験等いろいろな行事を自主的に取り組んできました。他者を思いやることの大切さを知っているはず。他人に対して優しく接し人間関係をつくることの大切さに気付いているはず。ぜひこの気持ち大切に生きていってください。慶進中高は次世代のリーダーとなる人材を育てる学校です。皆さんがこれから大きく成長され多方面で活躍されることを期待しています。

1組 西山 智彦先生  
ご卒業おめでとうございます。 慶進中高一貫6年間の生活は、どうだったでしょうか。先生は毎年、新入生へのメッセージとして「悩み、考え、進め」と書いています。7期生の皆さんと共に歩んだ日々はまさに先生自身も悩み、考え、進む日々でした。その中で日々成長していく皆さんの姿を見ることができ、うれしく感じると共に、先生自身も変わっていくことが出来たように思います。これはきっと7期生65名の一人ひとりの「出会い」が導いてくれたのだと思ひます。人と人との関係は何か良いのか悪いのかは決して分かりません。だからこそ飽きな

き人生が送れるように思ひます。 次のステージにおいても「出会い、悩み、考え、進む」皆さんの姿を築き上げていきます。

2組 早川 武先生  
「再」という字を見て皆さんは何を感じるでしょうか。再試、再会、再起動、…再〇〇の後はうまくいくんですかね。思えば皆さんが中学3年のときに突然担任になり、先生自身中学3年の担任を「再度」することになりました。皆さんは7年目の学校の再出発の学年です。新教育課程全面実施とも重なり、新校舎が建ち、本当に変化の多い学年でした。この変化に上手に対応してくれてありがとう。考えてみると人生は再出発の連続です。概ね「再」の後は成功があるんです。さあ、場所は違いますが、お互いに再出発です。この再出発を成功につなげましょう。図形問題で苦しんでいるあなた、再度、図を描いてみましょう。

副担任 後藤 宜孝先生  
3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年前と比べると顔つきも考え方も立派に成長し本当に頼もしくなった皆さんを見て嬉しい気持ちでいっぱいです。

卒業後の進路はそれぞれ違っても、これから皆さんはかつてない程グローバル化が進んだ社会で生きることになります。そうした変化に富んだ社会であるからこそ、これまで慶進で培った人間力が、自らを導いてくれる大切な指針となります。将来世界のどこに行きたいとしても、またどんな相手と接する場面でも、率先して周囲のために行動できる人になってください。社会は常に誰よりそのような人物をよい教育を受けた人として尊敬します。そしてその教育の力で、これからの社会を力強く牽引して行ってください。

## グローバルコース



前右から小松毅先生(GⅢⅠ) 藤生博之先生(コース長) 村谷勉先生(コース主任) 後右から黒田幸治先生(GⅢⅡ) 田口麗志先生(GⅢⅢ)

1組 小松 毅先生  
グローバルコース12期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、影になり日向になり支えていただいた、保護者のみなさま本当におめでとうございませう。卒業生の君たちは、この3年間、悩みながらも真面目にひたむきに勉強や部活動に気魄をもって挑戦し成長してきました。そのような3年間を君たちと一緒に歩めたことを誇りに思い、今感謝の気持ちでいっぱいです。

3組 田口 麗志先生  
卒業おめでとうございます。1年生の4月に君たちと出会い、3年が経ちました。長かったようであつという間の3年間、どうだったか、どうだったか、私に君たちの前で多くのことを語りました。ただ、君たちに伝えたいことは、いつも同じことでした。それは「やるべきことをきちんとやる」ということ。これから先も、君たちにはやるべきこと「や」しなければならぬこと。これがたくさん待っています。まずは、それらのことにきちんと取り組む人であってください。できる・できないは二の次です。自分の役割や責任を果たそうと一生懸命努力する姿勢を常に忘れず、それぞれの道を歩んでください。 最後にもう一つ。君たちに出会えてよかった。今まで本当にありがとう。

コース長 藤生 博之先生  
グローバルコース12期生のみなさん、卒業おめでとうございます。これから進んで行く道はそれぞれ違いますが、その道で何をやるのか、どう考えてどう動くのか、「行動」することが大事になってきます。「行動」するためには強い「志」をもつことです。強い「志」は継続した「行動」につながり、継続して「行動」することによって結果がでます。吉田松陰の言葉にも『志を持って、そして気力を養え。ただしそれだけでは学者にすぎない。旺盛な行動力を持って行動せよ』とあります。「行動」することによって自らの人生を切り拓いていってください。みなさんの人生におおいに期待しています。

2組 黒田 幸治先生  
ご卒業おめでとうございます。グローバルコースの皆さん、3年間本当によく学び、よく努力して文武両道を果たし、最高学年として模範となる学年集団だと感心する場面が数多く見られました。今後の成長や活躍が楽しみです。 4月から皆さんは新しい環境に順応して、次の目標を達成していき、夢の実現に繋げていくことと思ひます。これまでと同様に周囲の状況は日進月歩で進展し、想定外の事態に遭遇していくこともありますが、現状を冷静に受け入れて柔軟に対応し、静かに受け入れて乗り越えたいと思います。継続的に取り組んできた経験だけでなく、慶進で共に学び、試合を戦い、受験対策を頑張ってきた仲間との絆も皆さんにとって励みや強みになるはず。

1組 黒田 幸治先生  
グローバルコース12期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、影になり日向になり支えていただいた、保護者のみなさま本当におめでとうございませう。卒業生の君たちは、この3年間、悩みながらも真面目にひたむきに勉強や部活動に気魄をもって挑戦し成長してきました。そのような3年間を君たちと一緒に歩めたことを誇りに思い、今感謝の気持ちでいっぱいです。

2組 黒田 幸治先生  
ご卒業おめでとうございます。グローバルコースの皆さん、3年間本当によく学び、よく努力して文武両道を果たし、最高学年として模範となる学年集団だと感心する場面が数多く見られました。今後の成長や活躍が楽しみです。 4月から皆さんは新しい環境に順応して、次の目標を達成していき、夢の実現に繋げていくことと思ひます。これまでと同様に周囲の状況は日進月歩で進展し、想定外の事態に遭遇していくこともありますが、現状を冷静に受け入れて柔軟に対応し、静かに受け入れて乗り越えたいと思います。継続的に取り組んできた経験だけでなく、慶進で共に学び、試合を戦い、受験対策を頑張ってきた仲間との絆も皆さんにとって励みや強みになるはず。

3組 田口 麗志先生  
卒業おめでとうございます。1年生の4月に君たちと出会い、3年が経ちました。長かったようであつという間の3年間、どうだったか、どうだったか、私に君たちの前で多くのことを語りました。ただ、君たちに伝えたいことは、いつも同じことでした。それは「やるべきことをきちんとやる」ということ。これから先も、君たちにはやるべきこと「や」しなければならぬこと。これがたくさん待っています。まずは、それらのことにきちんと取り組む人であってください。できる・できないは二の次です。自分の役割や責任を果たそうと一生懸命努力する姿勢を常に忘れず、それぞれの道を歩んでください。 最後にもう一つ。君たちに出会えてよかった。今まで本当にありがとう。

4組 田口 麗志先生  
卒業おめでとうございます。1年生の4月に君たちと出会い、3年が経ちました。長かったようであつという間の3年間、どうだったか、どうだったか、私に君たちの前で多くのことを語りました。ただ、君たちに伝えたいことは、いつも同じことでした。それは「やるべきことをきちんとやる」ということ。これから先も、君たちにはやるべきこと「や」しなければならぬこと。これがたくさん待っています。まずは、それらのことにきちんと取り組む人であってください。できる・できないは二の次です。自分の役割や責任を果たそうと一生懸命努力する姿勢を常に忘れず、それぞれの道を歩んでください。 最後にもう一つ。君たちに出会えてよかった。今まで本当にありがとう。

# アドバンスコース

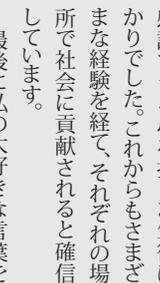
**コース主任**  
小林 隆浩先生  
卒業おめでとうござ  
います。  
慶進での3年間、楽  
しかったり、苦しま  
たり、思いが叶ったり



**コース長** 岡崎 史恵先生  
いよいよ旅立ちの日を迎え  
ました。おめでとうございま  
す。高校在学中、随分いろい  
ろなことがありましたね。それら  
一つひとつが、皆さんの血とな  
り肉となり、心の栄養になっ  
ています。皆さんが大学卒業後  
に出て行く社会は、大きな変化の  
真っ只中です。過去に例を見出  
せない新たな課題・問題が山  
積しています。高校での学習は  
先生が「答え」を与えてくれ  
るのを待っていた、やや受身の姿  
勢だった人もいるかもしれま  
せん。しかしこれから先は、過  
去に例のない、すなわち「答え」  
のない課題について、自分の頭  
で理解し、どうすれば解決して  
いけるのか考え、検証し、実践  
していく力をつけていく必要が  
あります。大学での「学習」はま  
さにそういう「主体的」なもの  
になります。この3年間でペー  
スはしっかりと身につけていま  
す。ぜひ、社会に有為な人材に  
なってください。



最後に私の大好きな言葉を  
贈ります。「夢は逃げない。逃げ  
るのはいつも自分だ。」自分の限  
界を作らず、様々な壁を乗り越  
えていってください。そして将  
来自分の役割を見定め、自信が  
持つことができた時、慶進を訪  
れて後輩たちに勇姿を見せて



**学年主任** 末富 俊介先生  
皆さんとは1年生からの長  
い付き合いになりました。この  
間皆さんと共にがんばったり、  
楽しんだりできたことを幸せ  
に思います。たくさん叱ったこ  
ともりましたが、皆さんは自ら  
の責任と義務を自覚し、他者に  
感謝できる心を持った生徒は  
かりでした。これからもさまざ  
まな経験を経て、それぞれの場  
所で社会に貢献されると確信  
しています。

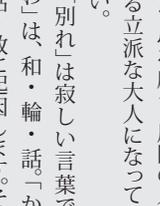


そうでなかったり、さまざまな  
ことが思い出されることではし  
ょう。勉強、部活動、生徒会活動  
など、精一杯高校生活を送った  
ことと思います。学生時代に得  
た貴重な経験、友達との出会  
い、これらはこれからの人生の  
大切な糧としてみなさんの心  
の中に残っていくと思います。  
これから歩んでいく道は平  
坦ではないと思います。自分の  
力で、自分の意志と判断で歩ん  
でいく道です。自分がめざして  
いくものを叶えていく新たな  
第一歩です。将来、どうありた  
いか、自分と向き合い、自分  
を大切にして、夢多き人生を  
進んでいってください。

2組 高松祐次郎先生  
「ほら 足元を見てごらん  
これがあなたの歩む道  
ほら 前を見てごらん  
あれがあなたの未来」  
私の大好きな、Kuronという  
アーティストの「未来へ」という  
歌の一節です。「足を動かして前  
に進む」ことを表す動詞に、「歩  
む」と「歩く」があります。歌詞



「別れ」は寂しい言葉です。  
「わ」は、和・輪・話「かれ」  
は枯・放・起・因・困・します。そして  
「和・枯れ」は「倭・日本・枯れ」  
に転じる様な気がします。皆さ  
んが今経験するのは「別れ」で  
はなく、好奇心に満ちた「旅立  
ち」です。新天地での活躍を故  
郷の宇部でお祈りしています。

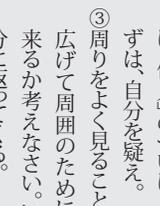


1組 秋穂 実先生  
あつという間の3年間だった  
と思います。A3年とは1年間  
の付き合いでしたが、努力を重  
ね、成長する姿を一番身近で見  
ることができ、幸せな1年でした。  
しかし、卒業すら通過点で  
す。勉強や部活動等を通して  
3年間で培った「努力」する力  
は、どこに行っても必ず通用し  
ます。新しい場所でも、自分を  
鍛え、心を磨き、周囲の人を支  
える立派な大人になってくだ  
さい。



くださいね。

3組 増井 健人先生  
御卒業おめでとうございま  
す。1年間という短い間でした  
が、ありがとうございました。  
最後に、社会に出て行く君たち  
へアドバイスをします。  
①自分の言動には、常に「責任」  
が伴うので注意しなさい。  
軽率な言動は人生を狂わせ  
る。  
②(自分や周囲の)失敗をすぐ  
に「他人」のせいにはしない。ま  
ずは、自分を疑え。  
③周りをよく見る。視野を  
広げて周囲のために何が出  
来るか考えなさい。いざれ自  
分に返ってこよう。  
④大切な人やものがあるのな  
ら、それを守るだけの「力」  
を身につけなさい。綺麗ごと  
だけでは、生きていけない。  
これからは、本当の人生かも  
しれません。一生懸命がんばっ  
てください。



副担任 堀尾 恵子先生  
皆さんとは2年生のときに  
出会って、男女が仲良くほのぼの  
とした学年で癒されるなど感  
じたことが、ついこの間のよう  
に感じます。  
皆さんは高校生活を終え、  
社会人(大学生も半分社会人  
のようなもの)になるわけだ  
が、社会人になると「あれをい  
つまでやれ」と指示を出す、注  
意をする担任の先生はもちろ  
んいません。自分で考え行動  
し、ひとつひとつをこなさなけ  
ればなりません。そんな社会で  
生きていく中で、いろんな人に  
出会います。優しい言葉をかけ  
る人、他愛のない言葉をかけ  
る人。その中でも私は、優しい言  
葉をかける人の言葉を特に傾  
聴してほしいです。厳しい言葉  
をかける程、あなたのことを見  
てくれていて、勇気をもって  
話してくれています。言葉をき  
ちんと受け止める耳をもった  
立派で素敵な大人になってく  
ださいね。卒業おめでとう。



御卒業おめでとうございま  
す。1年間という短い間でした  
が、ありがとうございました。  
最後に、社会に出て行く君たち  
へアドバイスをします。  
①自分の言動には、常に「責任」  
が伴うので注意しなさい。  
軽率な言動は人生を狂わせ  
る。  
②(自分や周囲の)失敗をすぐ  
に「他人」のせいにはしない。ま  
ずは、自分を疑え。  
③周りをよく見る。視野を  
広げて周囲のために何が出  
来るか考えなさい。いざれ自  
分に返ってこよう。  
④大切な人やものがあるのな  
ら、それを守るだけの「力」  
を身につけなさい。綺麗ごと  
だけでは、生きていけない。  
これからは、本当の人生かも  
しれません。一生懸命がんばっ  
てください。



## LIFE is KEISHIN 私の3年間

私は慶進で過ごした3年間で、たくさんの貴重な経験を  
することができました。  
部活動や勉強を通して、様々な面で自分自身を成長さ  
せることができたと感じています。  
私が3年間楽しく充実した日々を過ごせたのは、たく  
さんの人の支えがあったからだと思います。辛かったこ  
とや苦しかったこともありました。友達やチームの仲  
間と励まし合いながら乗り越えてきました。また、先生方  
にも励まされ、指導して下さったお  
かげで、私もここまで頑張ることが  
できたのだと思います。  
慶進で学んだことや経験したこ  
とを活かし、新しい場所でも頑張っ  
ていこうと思います。ありがとうございました。



グローバルコース3年 成瀬可奈子  
山口大学 経済学部 合格

皆さんは中学入試が終わった後の「合格者面談」で何をしゃべ  
ったか覚えていますか？私は緊張して言葉を上手く発することができ  
なかったことをよく覚えています。それからあつという間に6年が過  
ぎ、今ではこのスペースを任せてもらえるまでに成長しました。  
周りにいてくれた同級生、先輩・後輩の皆さん、常に励ましてくだ  
さった先生方、そして家族に感謝したいと思います。  
さて、私達の学年は辛い事があっても全員で団結して立ち向かっ  
て…というような機会は少なかったですが、それぞれにどんな事も  
楽しんで来られたことは誇れる点ではないでしょうか。ポジティブ  
に物事に向かう、その雰囲気にも助けられたの  
は私だけではないはずです。本当に良い環境で  
勉強、スポーツなど様々な活動に臨めた6年間  
だったと思います。  
改めて私達を支えて下さったすべての方々  
に感謝します。ありがとうございました。



中高一貫コース3年 戒能 秀直  
山口大学 医学部医学科 合格

慶進高校で過ごした私の3年間は、充実したもので短く感  
じられました。それは、慶進高校で本当に多くのことを経験  
し、その経験1つ1つに一生懸命取り組んできたからです。  
私が高校生活で頑張ったことは沢山ありますが、特に勉強  
と生徒会活動に力を入れてきました。毎週月曜日に週テスト  
があるため、週末は朝から日付が変わるまで勉強し、着実に  
知識を付け、自信に変えていきました。生徒会活動では、なる  
べく沢山の行事に携わるようにし、協力することの大切さを  
学び、他コースの友達を多く持つことが出来ました。  
慶進高校での日々は、私の人生の中  
で貴重なものになっていくでしょう。その  
日々を色づけてくれた先生方や友人、そし  
て家族への感謝を忘れずに、新たな生活  
に飛び込んでいこうと思います。



アドバンスコース3年 河内 萌香  
山口大学 医学部保健学科 合格

# 3年間の軌跡 〜慶進で刻む「轍」〜

私の慶進での一番の思い出は、慶進祭です。まだ高校生活に慣れていない中、クラスで団結した一年生、放課後遅くまで残り、クオリティの高い展示ができた二年生、意見がぶつかり合うこともあったけど最後は最高の形で終えることのできた三年生、どの学年も濃い思い出ばかりでとても充実したものでした。

また、生徒会に参加したことで慶進祭を通じて学年やコースの枠組みを越え、たくさんの友達をつくることができました。

生徒会とクラスの両立が大変なこともあったけど、一つの行事でこんなに多くの仲間と思い出を共有することのできた慶進祭は私にとって忘れられない最高の思い出です。

アドバンスコース3年 白井萌子

## ●KSホール



▲2013年、つまり卒業生がまだ1年生だった時、新本館が完成しました。今では馴染みのKSホールが出来たのもこの時です。卒業生にとって本館は同じ時間を共にした思い出の校舎ではないでしょうか。

## ●本館



「轍」という言葉があります。意味は車の通った際に残る車輪の跡だそうですが、人間にとっての「轍」とは生きた証です。

慶進高校での3年間は卒業生の皆さんにとってどのような「轍」であったでしょうか。

仲間との絆や先生との思い出、あるいは自らと向き合った時間。一人一人にさまざまな時間が流れていたでしょう。その中で残した「轍」は皆さんにとって社会へ踏み出す「軌跡」となることを信じています。

## ●勉強合宿



## ●慶進祭

▲慶進祭をはじめとして、学校全体で皆が取り組む学校行事では学年やコースの枠を越えて幅広い人間関係を築いてきました。

## ●萩行路



## ●修学旅行(オーストラリア方面)



## ●修学旅行(シンガポール)



## ●修学旅行(関東)





アドバンスコースIII1 三宅 明路

私は、慶進高校に入学してたくさんの仲間と熱心な先生方に出会い、充実した日々を送ることができました。なかでも茶道部に3年間所属し、副部長として部長と共に部を引っ張ってきたことは私の中で大きな財産になりました。

そんな茶道部の活動の中で思い出に残っている活動はつくしんぼ茶会と慶進祭です。今まで人前で何かをすることが苦手だった私ですが、つくしんぼ茶会で市内の中・高生が集まりお手を披露しあったり、慶進祭で一般の方と慶進生の前でお手を披露することでたくさんの自信を得ることができました。

3年間の貴重な体験のおかげで私は心を落ち着かせて周りの人たちに感謝する心構えを持つことができました。一緒に活動してきた後輩たちにも3年間の部活動の中で自信や日本人が大切にしてきた礼儀を身につけてほしいと思います。最後になりますが温かい目で見守ってくださった先生方や一緒に活動してきた後輩のみなさん、本当にありがとうございました。

つい先日、心を弾ませて慶進中学校に入学してきたばかりなのに…と思うほど、慶進での6年間はあっという間に過ぎていきました。

私の学校生活の大部分は生徒会活動で、日々生徒会活動に没頭していました。特に慶進祭のMCを務めたことで物事に積極的に取り組むことの楽しさと少しの自信を持てるようになりました。また、成功へと導くために皆で協力してやり遂げる大変さも、素晴らしいたくさん感じることができました。

高校生活は本当に短いものです。何か夢中になれるものや自分を成長させてくれるものを見つけて全力を出し切ることは自信や誇りにつながります。

そして慶進で出会えた先生方、先輩、後輩、同級生は私にとって温かく大切なかけがえのない存在です。これからの学校生活で在校生の皆さんが一生の友人や、素敵な思い出ができる高校生活を謳歌されることを願っています。



中高一貫コースIII1 田中 奏子

thank you KEISHIN

# My Graduation

いつも当たり前のように通っていた学校がいつの間にか「母校」となる瞬間があります。それが今日です。

卒業を迎え、今みなさんはどんな気持ちでこの3年間を思い返していますか。楽しかった思い出や後悔、達成感などさまざまな感情が今胸を駆け巡っているのではないのでしょうか。

今回はそんな3年間の思い出や感謝の気持ち、また後輩から先輩へのお祝いの言葉を載せてみました。

グローバルコースIII2 森井 優也



卒業を迎えるに当たり慶進での3年間で私はとても貴重な体験をさせて頂きました。

体育祭では白組の団長をさせて頂きましたが、手をけがしてしまい思うように競技ができませんでした。しかし、周りの仲間と一緒に体育祭を盛り上げてくれたおかげで無事に体育祭を終えることができ、白組は優勝することができました。

また、私はサッカー部に所属し、毎日厳しい練習の中「日本一」を目標に日々努力してきました。体力や技術の向上などサッカーに関するだけでなく、勉強面や生活面などの日常生活においてもおろそかにせず取り組んできました。そんな3年間を思い返してみると楽しいことや嬉しいこともたくさんありましたが、辛いことや苦しいことの方が多くあったように思います。挫折を経験することもありました。しかし、仲間と一緒に戦い、お互いに助け合って多くの困難を乗り越えて行ったことが今となっては私の中で大きな財産となっています。そしてこれから始まる大学生活でも慶進高校サッカー部で培った最後まで諦めない気持ちを忘れず「最後はハート」で、どんな困難にも立ち向かい、私の夢を叶えるために頑張っていきます。

1・2年生のみなさんはこれから進路や勉強、部活動などのことで悩んだり辛いと感じたりすることがきっとあると思います。そんなときも慶進で出会った先生方や周りにいる友達と一緒に、最後まで諦めない気持ちを持ってどんな困難も乗り越えていってください。

3年生の皆さんご卒業おめでとございます。

今日この日が来るまでたくさんのことがあったと思います。仲間と一つになって日々努力してきた部活生の皆さんや慶進高校の中心としてさまざまな行事の企画を立案し試行錯誤された生徒会の皆さん、先輩方一人ひとりが描かれた物語は違い、高校3年間は人生の中で最も濃い時期だったのではないかと思います。優しさの中にも、時には厳しく接していただき、私たちはそんな先輩方と一緒にこの慶進で高校生活を送れたことを大変うれしく思います。

これから先輩方一人ひとりの進む道は違うと思いますが、自分の中の幹を大きくし、たくさんの実をみのらせていくことと思います。時には色が付かないこともあるかもしれませんが慶進で培ってきたことを生かし、輝かしい未来を突き進んでください。先輩方のご活躍をお祈りしています。

生徒会長  
グローバルコースII4 白川 楓

From the Locker Room vol.11



水泳部 受け継がれる想い

「中国大会という大舞台で、がちがちに緊張していた僕に、先輩は水泳を楽しもう、と勇気づけてくれました。泳ぎ方もイチから教えていただきました。次は、お世話になった水泳部に恩返ししたいです。」そう語ってくれたのは、キャプテンの村井くんでした。

慶進高校水泳部は今年度、男女ともに中国大会団体出場という輝かしい成績を残しましたが、学校にプールにはなく彼らの練習姿を見る機会はほとんどありません。部員に話を聞くと、夏は外部のプールに毎日通い、冬は走ったり筋トレをしたりする日々だと笑顔で答えてくれました。恵まれない環境の分だけ、泳げる喜びを感じていることが窺い知れました。また、多くの選手は部活動の時間だけでなく自主的にプールに通い練習に励んでいるそうです。個人種目でも中国大会出場の若松さんは「一人ひとりの中国大会に行きたいという気持ちがなければいけないと思います。団体は県予選の決勝に残るのもぎりぎり、なんとか勝ち抜くことができました。」と、個人の意識の高さを感じられました。

しかし、続けて話を聞いてみると個の意識の高さだけではない慶進水泳部の強みが見えてきました。「試合に向かう電車の中で手作りのマスコットをもらいました。嬉しくて思わず泣いてしまい、支えてくれるみんなのためにも頑張ろうと思いました。」学年の垣根を越えた絆、試合に出られない部員の支えが水泳部の躍進につながったのでしょう。

部を牽引してきた3年生は卒業されますが、彼らの想いは脈々と受け継がれています。困難な道をともに『楽しもう』と言える仲間たち。今後も水泳部の活躍から目が離せません。



▲手作りマスコット

Keishin Radio Station

慶進生や先生をゲストに迎え、放送中の“This is Keishin Radio Station”。慶進生の日常から、学校行事、先生方のちょっとした裏話まで話題盛り沢山で放送中です。慶進生のリアルな声を通じて、ぜひ人間力に触れてみてください。ナビゲーターの松原さんと田中先生の息の合った軽快なトークにも注目です。

■FMきらら 80.4mhz ■サンサンきらら 89.7mhz 毎週金曜日17:00~絶賛放送中



慶進の小窓

Vol.14

社会科



森 拓馬 Mori Takuma

出身/山口県山陽小野田市 趣味/カメラ・卓球・歴史博物館巡り

■慶進生へメッセージ

知識を蓄えることももちろん必要ですが、大切なのはそれを「行動に移すこと」です。失敗を恐れず、とにかくやってみましょう! Go for it!!

森先生の授業は、中学生・高校生ともに電子黒板や自作のプリントなどを利用し行われています。「とにかく分かりやすい授業」をモットーに、「社会」という教科を好きになってほしいという熱い思いを胸に、日々の授業に取り組んでいます。森先生とお話する中で、「慶進で学んだことが、社会に出てから少しでも役に立てば嬉しいです。」という言葉がありました。そこには、生徒の将来を見据え、学校限りだけでなく生徒が社会に出てからも役立つような授業を行うという森先生の教育観が表れているように感じました。

また、ICTを活用した授業では、社会という教科の特性上、画像や地図、映像を使うことが多いため、それらを簡単に提示することができ大変便利だそうです。生徒の反応も上々です!!

この小窓を開ければ、常盤公園が見える。あの小窓を開ければ、第一グラウンドが見える。慶進にはそんな小窓がたくさんあります。でもきつと慶進を見るための小窓もあるはず。そんな小窓を紹介するコーナーが、この「慶進の小窓」第14回の「小窓」は、「森拓馬先生」です。慶進高校に来て、2年目。いつも爽やかで、フレッシユな森先生の授業にお邪魔しました。



頑張れ慶進生 夢はゆずれない

平成28年度 大学入試合合格状況 (2月26日現在)

■国公立大学

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 筑波大学..... 1     | 北九州市立大学..... 1 |
| 山口大学..... 9(医4) | 防衛医科大学校..... 1 |
| 福岡教育大学..... 2   | 航空保安大学校..... 1 |
| 鹿屋体育大学..... 1   | 水産大学校..... 1   |
| 山口県立大学..... 3   |                |

■私立大学

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 早稲田大学..... 1  | 関西大学..... 4      |
| 慶應義塾大学..... 1 | 関西学院大学..... 4    |
| 青山学院大学..... 2 | 関西外国語大学..... 1   |
| 中央大学..... 3   | 立命館大学..... 11    |
| 明治大学..... 1   | 龍谷大学..... 2      |
| 立教大学..... 1   | 近畿大学..... 7      |
| 東京理科大学..... 2 | 神戸女子大学..... 1    |
| 日本大学..... 2   | 広島国際大学..... 2    |
| 玉川大学..... 1   | 山口学芸大学..... 4    |
| 駒澤大学..... 1   | 西南学院大学..... 12   |
| 神奈川大学..... 1  | 福岡大学..... 17(医1) |
| 同志社大学..... 2  | 久留米大学..... 1(医)  |